

参考データ

(令和6年10月時点)

- 「デコ活」※立上げ：令和4年（2022年）10月25日
- デコ活応援団（官民連携協議会）会員：約1,900
（企業 約1,100、自治体 約300、団体等 約500）
- 取組、製品・サービス発信：約490
- 官民連携プロジェクト数：約80（活動中含む）
- デコ活宣言：約8,900
（企業、自治体、団体 約2,100、個人 約6,800）

※デコ活：「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称



ロゴマークは、一人ひとりの日常の取組が大きくなうねりになる「バタフライエフェクト」をイメージし、蝶のデザインを採用

環境省 地球環境局 デコ活応援隊

（脱炭素ライフスタイル推進室）〔隊長：島田〕

〒100-8975
東京都千代田区霞が関1-2-2

TEL：03-5521-8341
MAIL：decokatsu@env.go.jp

デコ活

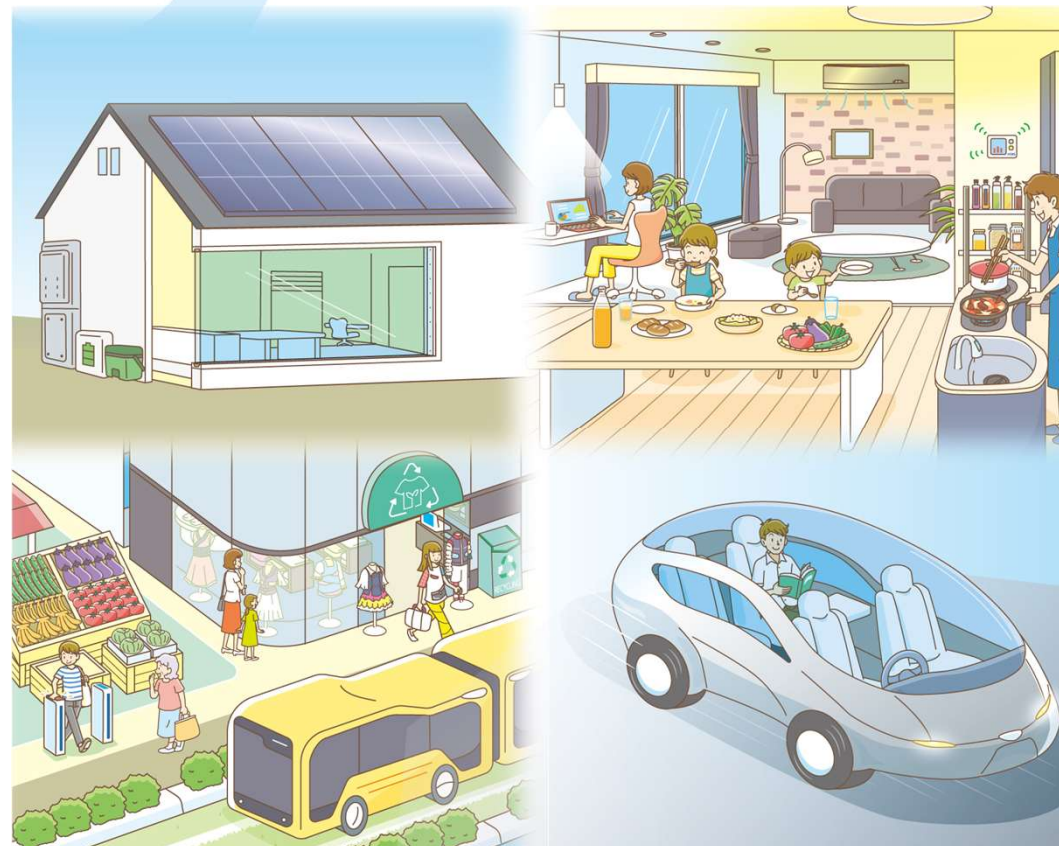


デコ活ポータルサイト



 環境省
Ministry of the Environment

「デコ活」のすすめ



 デコ活
くらしの中のエコろがけ

「デコ活」のすすめ

国民・消費者のより良い豊かな暮らしや働き方を実現しCO₂削減につなげる

国として初めて将来の暮らしの絵姿を提示



まずはここから始める4つの取組

デコ活アクション まずはここから

- 🔌 電気も省エネ 断熱住宅
- 🛒 こだわる楽しさ エコグッズ
- 🙏 感謝の心 食べ残しゼロ
- 💻 つながるオフィス テレワーク

国民の暮らし創りを官民で後押し

「デコ活応援団」 (官民連携協議会: 約1,900の企業、自治体、団体等が参画)

「デコ活予算」 豊かな暮らし関連予算

(令和5年度補正予算及び
 令和6年度当初予算総額: 2,940億円)
 ※企業、自治体、団体等のプロジェクトを支援
 (新規予算: 38億円)

「暮らしの10年ロードマップ」

戦略的に取組を展開するため令和6年2月に策定

事例

- ① 先進的な断熱性能の窓に交換するリフォームに補助支援 (最大200万円)
- ② 消費者にDXで直接節電を要請するとともに、インセンティブを提供し、省エネを実践
- ③ 公共交通 (電車、バス等) のフリー乗車券と体験イベントで意識改革・行動変容の機会に



お願い

- ① 「デコ活応援団」への参画と国民の暮らしを後押しする **官民連携プロジェクト** の実施
- ② 「デコ活宣言」 (取組、製品、サービスで国民の暮らしを後押し・自ら率先してデコ活を実践) の実施
- ③ 日々の取組に「**#デコ活**」をつけてSNS等で発信・展開